

第2回 法科大学院（法曹養成制度）の評価に関する研究会 議事要旨

1 日時 平成22年7月7日（水）16:00～18:00

2 場所 総務省第1特別会議室（中央合同庁舎第2号館8階）

3 出席者

（構成員）谷藤悦史座長、郷原信郎座長代理、江川紹子委員、コリン P. A. ジョ
ーンズ委員、櫻井敬子委員、三上徹委員、山田昌弘委員

（法務省大臣官房司法法制部）小山司法法制課長、中川参事官

（文部科学省高等教育局）澤川専門教育課長、中野専門職大学院室長

（総務省）階総務大臣政務官

田中行政評価局長、新井官房審議官、讃岐総務課長、松本評価監視官、
城代政策評価審議室長

4 概要

- 山田委員から自己紹介が行われた。
- 法務省及び文部科学省から、法曹養成制度の創設経緯及び概要、「法曹養成制度に関する検討ワーキングチーム」の検討結果等について説明があった。
- 法科大学院教育、新司法試験及び新司法修習の問題点等と改善方策の選択肢、法曹養成制度・法曹人口・新たな検討体制（フォーラム）の在り方等の説明内容について、質疑応答が行われた。また、ワーキングチームにおける現行制度の在り方に関する議論の有無等について質疑応答が行われた。
- 次回の研究会では、「法曹養成制度の在り方に関するこれまでの検討経緯及び関係府省における法曹養成制度の改善方策の実施状況」等を議題にすることとされた。

※ 速報のため、以後、修正の可能性がある。

（文責 行政評価局 法務、外務、文部科学担当評価監視官室）